



SmartDevicesPlus

インストールガイド

2016 年 7 月改訂



GeneXus Japan Inc.

Copyright © 2016 GeneXus Japan Inc. All rights reserved.

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。なお、本書に記載されている画面はソフトウェアの更新などにより予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

本書に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。GeneXus Japan Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ジェネクス・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2 丁目 27 番 3 号

電話番号 : 03-6303-9381 FAX : 03-6303-9980

<http://www.genexus.jp>

目次

はじめに	4
システム要件	5
アプリケーションのインストール	6
Dvelop.ProtectionServer のインストール	8
ライセンスの請求	11
新規ライセンス請求	11
継続ライセンス請求	15
ライセンスの取得	19
重要：ライセンスの請求・取得に関する注意事項	22
新規ライセンス請求・取得に関する注意	22
継続ライセンス請求・取得に関する注意	23
ライセンスの移行	25
2台のコンピューター間でライセンスを移行する	25
NUCLiOS のインストール	31
アプリケーションのアップグレード	36
ライセンスのアンインストール	39
アプリケーションのアンインストール	40
ライセンスの再発行について	42
エビデンスファイルを提出できる場合	42
エビデンスファイルを提出できない場合	44
緊急ライセンスについて	45
付録：ライセンス請求・取得チェックリスト	46
新規ライセンス請求・取得チェックリスト	46
継続ライセンス請求・取得チェックリスト	47



はじめに

本書では、SmartDevicesPlus のインストール、ライセンスの請求および登録、ライセンス移行手順について説明しています。また、何らかのトラブルによって、ライセンスを喪失してしまった場合の再発行の手順についても説明しています。

ライセンス請求の前に注文書を弊社宛に郵送して頂く必要があります。また、弊社での注文書の確認前にライセンスの請求を行うと、ライセンスの発行が遅れる場合があります。なお、事前にユーザー登録された担当者以外のライセンスの請求は受け付けておりません。

SmartDevicesPlus のライセンスの転売は禁止されております。同一のお客様および組織変更などの場合を除き、ほかのお客様に変更／譲渡することはできません。ライセンスの請求・登録の際には必ず内容を確認し、ライセンスの取り扱いには十分に注意してください。



システム要件

SmartDevicesPlus を実行するには、次のソフトウェアが必要です。

- GeneXus X Evolution 2 U7 以降、GeneXus X Ev3 以降
- iOS 4.0 以降のデバイス、Xcode version 4.2 以降
- Infragistics コントロールをインストールするための Mac OS 搭載の仮想マシンまたは Mac コンピューター
- Android 2.1 以降のデバイス

SmartDevices ジェネレーターのシステム要件については「[GeneXus X Evolution 2 ヘルプ](#)」または「[GeneXus X Evolution 3 ヘルプ](#)」を参照してください。

参考： GeneXus のシステム要件については、GeneXus に付属のインストールガイドを参照してください。

アプリケーションのインストール

このセクションでは、SmartDevicesPlus のインストール、ライセンスキーファイルの生成、およびライセンスの請求手順について説明します。

1. GeneXus Japan Web ページから SmartDevicesPlus のアプリケーションをダウンロードします。

<http://www.genexus.com/downloads/products-jp?ja>

注意： SmartDevicesPlus には GeneXus X Evolution 2 用と GeneXus X Evolution 3 用のインストーラが用意されています。お使いの GeneXus のバージョンに応じて適切なインストーラを使用してください。

2. 「SmartDevicesPlusSetup_v3.n.n_Evn_Un_JP.zip」を解凍します。
3. 「SmartDevicesPlusSetup_v3.n.n_Evn_Un_JP.exe」をダブルクリックして、インストーラを起動します。



4. 「次へ」をクリックします。次のようなインストール先のフォルダを指定する画面が表示されます。



参考：「**GeneXus Server のインストール**」チェックボックスは GeneXus Server X にインストールする場合にのみ、選択してください。なお、GeneXus Server X にインストールする場合、ライセンスが不要なため、サイトコードの生成とライセンスファイルの取得プロセスはありません。

5. 「参照」をクリックして、次のようにインストールの場所を指定します：

「C:\Program Files\Artech\GeneXus\GeneXusXEvn_JP」

6. 「次へ」をクリックします。次のようなインストール完了画面が表示されます。



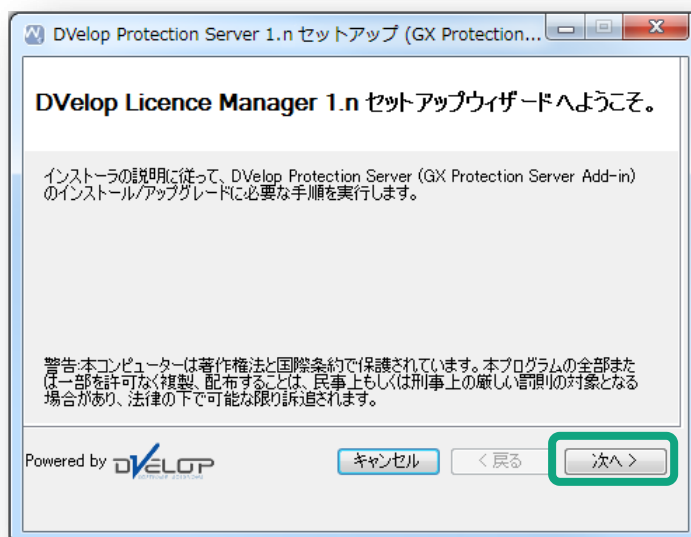
7. 「完了」をクリックします。これでインストールは完了です。「GeneXus License Manager を開く」オプションが選択されている場合（既定）、ライセンスを請求するための「GeneXus License Manager」が開きます。

ライセンスの請求については、後述の「[ライセンスの請求](#)」(P11) を参照してください。

Dvelop.ProtectionServer のインストール

Protection Server をお使いの場合、次の手順に従って Protection Server がインストールされているコンピューターまたはサーバーに「Dvelop.ProtectionServer」をインストールする必要があります。

1. Protection Server がインストールされているマシンに「Dvelop.ProtectionServer_1.n」をコピーします。
2. 「Dvelop.ProtectionServer_1.n」をダブルクリックします。次のような画面が表示されます。



3. 「次へ」をクリックします。次のようなインストール完了画面が表示されます。

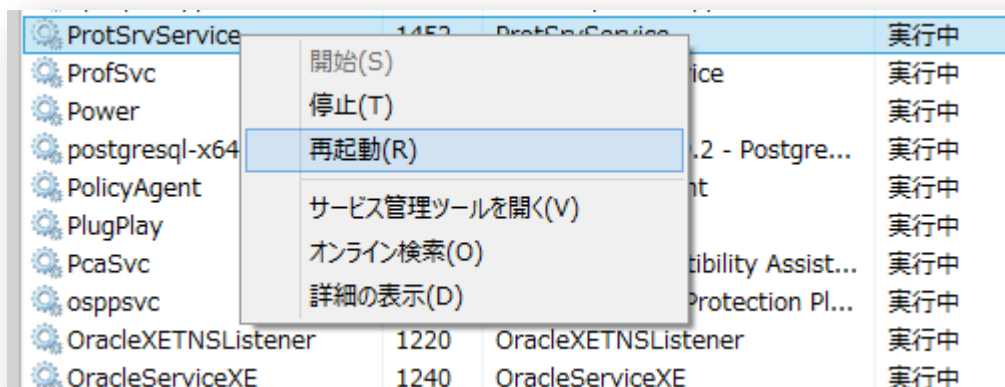


4. 「完了」をクリックすると、GeneXus Protection Server が起動します。
5. この段階では、GeneXus Protection Server の「製品」に SmartDevicesPlus がリストされていないため、GeneXus Protection Server を終了します。

6. 「タスクマネージャー」を起動し、「サービス」タブをクリックします。次のような画面が表示されます。



7. 「ProtSrvService」を右クリックし、コンテキストメニューから「再起動」をクリックします。



8. GeneXus Protection Server の「製品」に「SmarDeivesPlus」がリストされていることを確認します。

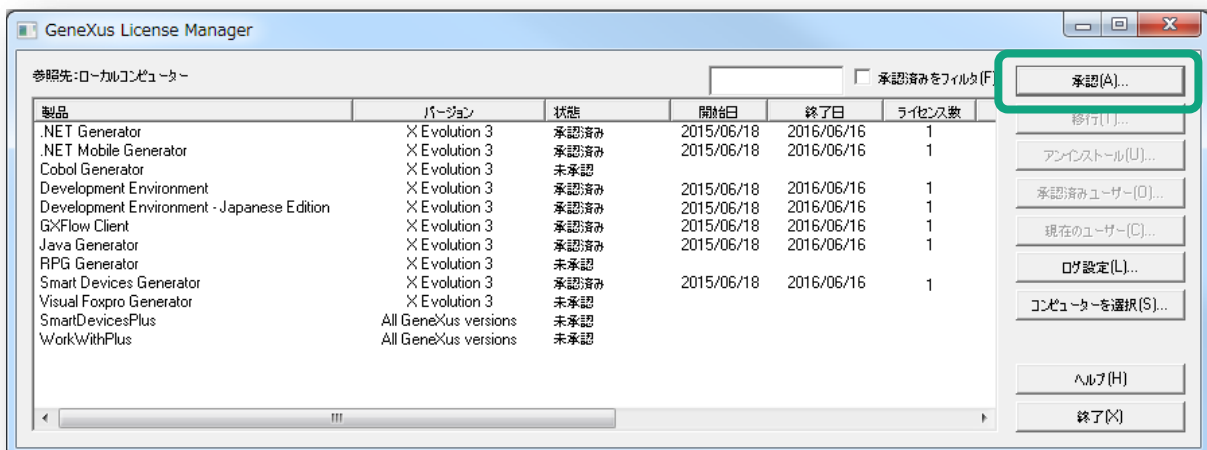
ライセンスの請求

このセクションでは、ライセンスを新規で請求する場合、ライセンスの使用期限を残した状態で継続（期限の延長）請求する場合のそれぞれの手順について説明しています。また、「新規ライセンス請求」および「継続ライセンス請求」時に必要な操作および添付ファイルの確認には、「[付録：ライセンス請求・取得チェックリスト](#)」（P46）をご活用ください。

新規ライセンス請求

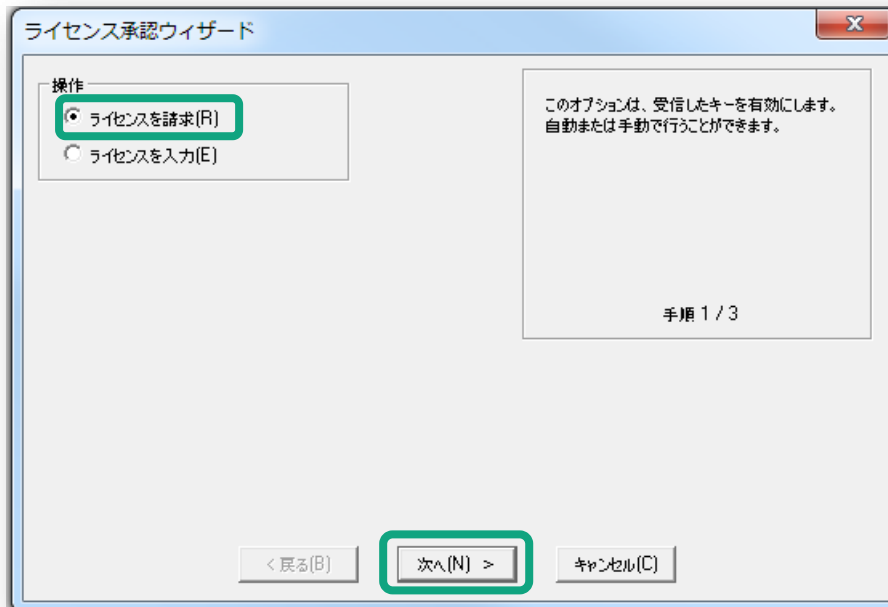
- 「アプリケーションのインストール」の手順 7 に従って「GeneXus License Manager」を起動します。
また、GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus License Manager**」アプリケーションを起動することもできます（Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします）。

「GeneXus License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。



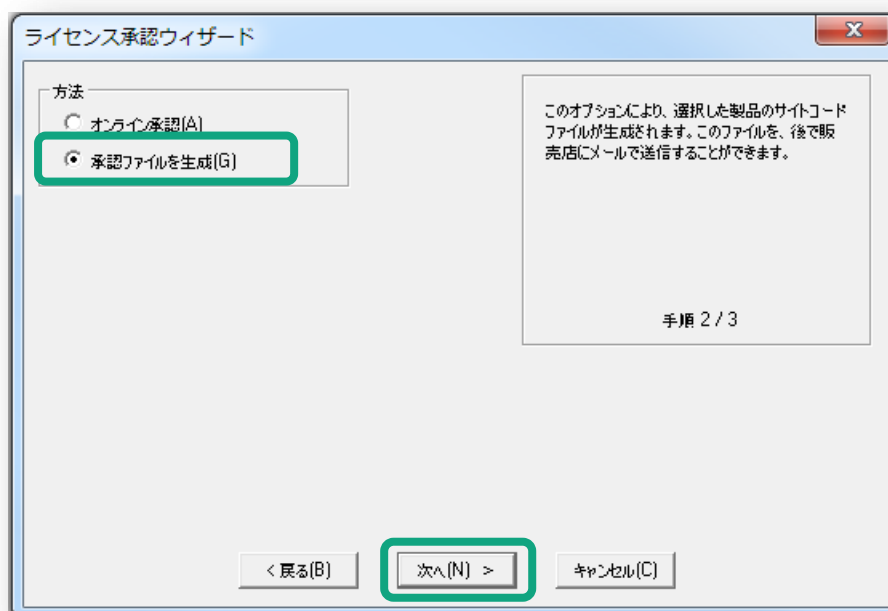
- 「承認」ボタンをクリックします。

ライセンスの請求または取り込みオプションが表示されます。

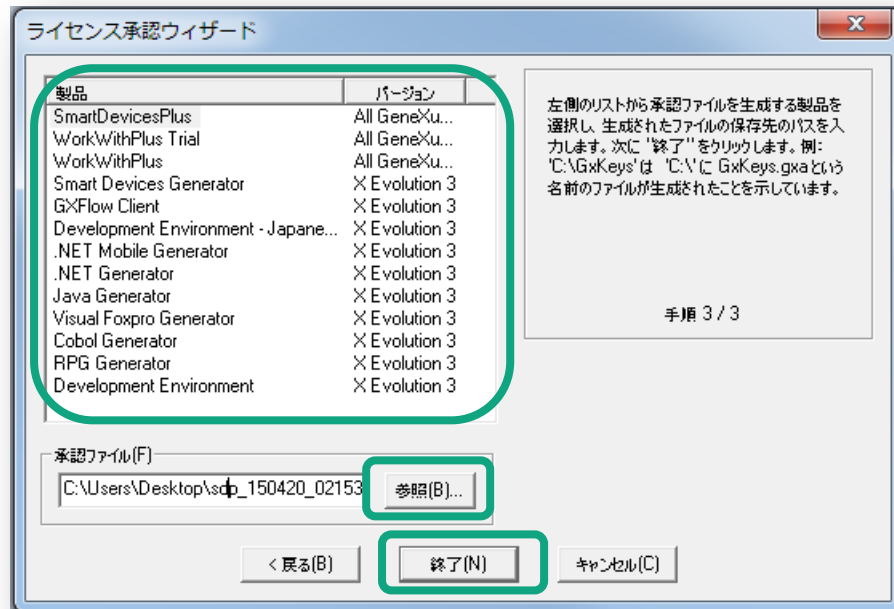


3. 「ライセンスを請求」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。

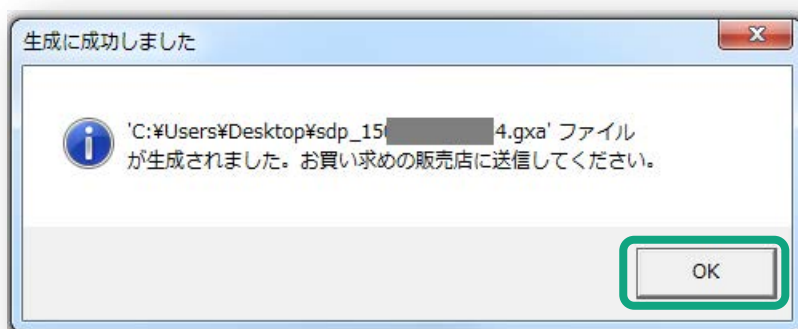
次のようなライセンス請求方法の選択画面が表示されます。



4. 「承認ファイルを生成」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。
ライセンスを請求する製品の選択画面が表示されます。



5. 「製品」リストから「SmarDevicesPlus」を選択してから、「終了」ボタンをクリックします。
6. 「.gxa」という名前のファイルが生成されます。このファイルの保存先を変更する場合には、「参照」ボタンをクリックしてから、任意の場所を指定します。このときファイル名を次のように指定してください。
「SDP_XXXX.gxa」：「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力してください。
「.gxa」ファイルが生成されたことを示す、次のようなダイアログが表示されます。



7. 「OK」ボタンをクリックします。保存先を変更していない場合、GeneXus のプログラムと同じ場所に「.gxa」ファイルが保存されます。



8. お使いのメールアプリケーションで新規メールを作成し、上記の手順で生成した「.gxa」ファイルを keysmaster@genexus.jp に送信します。

重要： GeneXus パートナーから SmartDevicesPlus を購入されたお客様の場合、「.gxa」ファイルをパートナー宛に送信し、パートナーからライセンスキーを受領してください。受領したライセンスキーを取り込む方法については、後述の「[ライセンスの取得](#)」(P19) を参照してください。

これで SmartDevicesPlus のライセンス請求は完了です。ライセンスキー ファイルを登録する方法については、後述の「[ライセンスの取得](#)」(P19) を参照してください。

重要： ライセンスの発行は DVelop 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

ライセンス請求受付時間

土日祝日・月末日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

継続ライセンス請求

このセクションでは、SmartDevicesPlus のライセンスの有効日数が残っている状態で、有効日数を延長（ライセンスを継続）する方法について説明します。GeneXus の継続ライセンスとは異なり、請求した継続ライセンスをそのまま取り込むのではなく、新しいライセンスを取り込む直前に古いライセンスをアンインストールする必要があります。

GeneXus License Manager 形式の SmartDevicesPlus のライセンスの考え方

SmartDevicesPlus では、ライセンスの終了日が変更される場合には、これまで使用していたライセンスをアンインストールしてから新しいライセンスを取り込む必要があります。したがって、下図のように、ライセンスを継続請求する場合には必ず古いライセンスのアンインストールが必要になります。また、緊急ライセンスを使用している場合も同様に、新しく発行された正規ライセンスを取り込む直前に緊急ライセンスをアンインストールする必要があります。

前提条件：ライセンスの終了日に変更がある

ケース 1



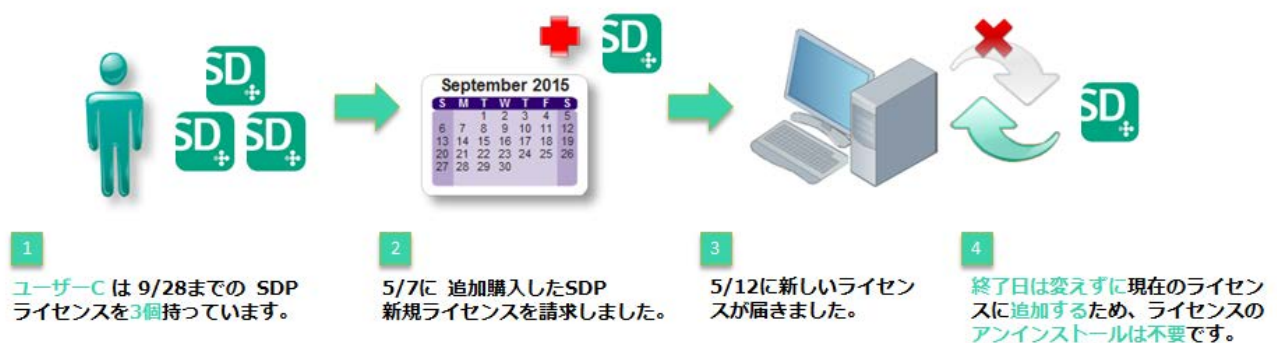
ケース 2



これとは逆に、ライセンスの有効日数が残っている状態で SmartDevicesPlus を追加購入し、ほかの SmartDevicesPlus のライセンスの終了日に合わせてライセンスが発行された場合（ライセンスの終了日に変更がない場合）には、下図のとおり、これまで使用していたほかのライセンスのアンインストールは不要となります。

前提条件：ライセンスの終了日に変更がない

ケース 3

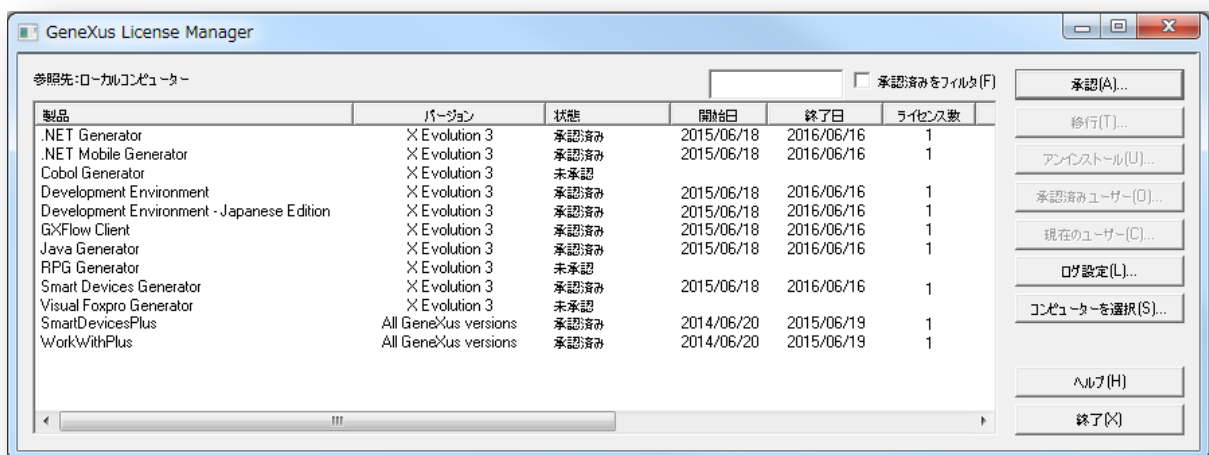


重要： GeneXus License Manager の「状態」が「期限切れ」（残存日数が「0」）になると、ライセンス失効により SmartDevicesPlus を使用できなくなります。ライセンスの期限切れを防ぐため、ライセンスの継続請求は 5 営業日前までにお願いします。ライセンスを失効した場合、新規にライセンスを請求しなおす必要があります。また、ライセンス失効までの残存日数が「1日」の状態で請求する際には、ライセンスをアンインストールしてからライセンス請求する必要があります。これはウルグアイとの時差の都合により「1日」残されていた日数が消化され、「状態」が「期限切れ」となり、取り込みができなくなるためです。

次の手順にしたがって、継続ライセンスを請求します。

1. GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus License Manager**」アプリケーションを起動します
(Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします)。

「GeneXus License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。



2. 「GeneXus License Manager」の起動時の画面（上図を参照）のスクリーンショットを撮り、保存します。
スクリーンショットには「製品」、「バージョン」、「状態」、「開始日」、「終了日」、「ライセンス数」、および「有効期限」の「残存日数」の内容が表示されている必要があります。
3. 「[新規ライセンス請求](#)」(P11)のセクションの手順 2～7 にしたがいます。
4. メールアプリケーションで新規メールを作成し、以下のファイルと情報を GeneXus パートナーまたは keystmaster@genexus.jp に送信します。
 - 「GeneXus License Manager」の起動画面のスクリーンショット
 - 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイル
 - 上記の手順で作成した「.gxa」ファイル
 - 注文書に記載されているライセンス番号

以上で継続ライセンス請求は完了です。

ライセンスキーは、上記のファイルを送信したメールアドレスに送信されます。ライセンスを有効にする方法については、後述の「[ライセンスの取得](#)」(P19)を参照してください。



重要：ライセンスの発行は DVelop 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

ライセンス請求受付時間

土日祝日・月末日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

ライセンスの取得

発行されたライセンスキーは、ユーザー登録済みのメールアドレスに送信されます。添付のファイルを開いて、ライセンスを請求したコンピュータにデータを取り込むことでライセンスを登録することができます。

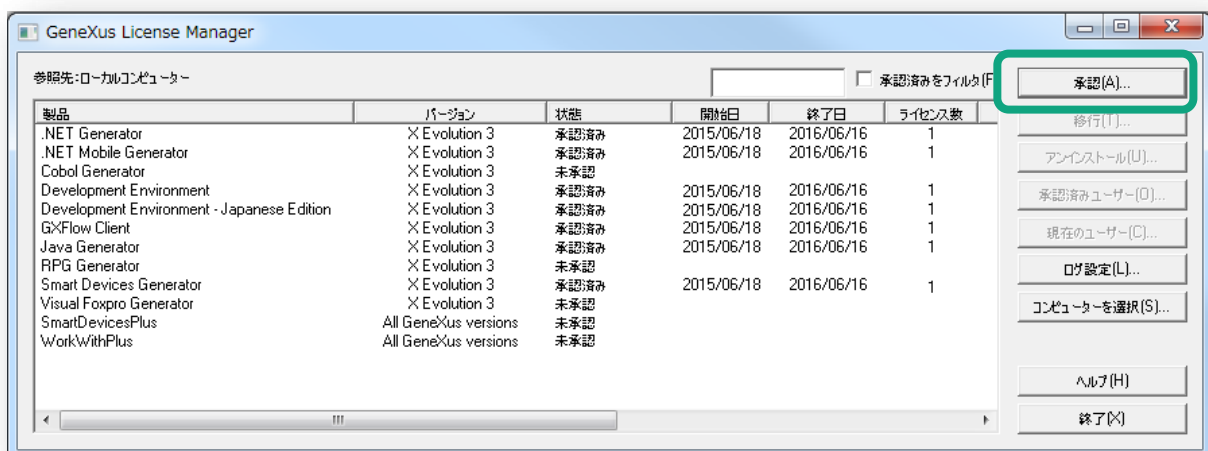
このライセンスファイルを開くと、「**GeneXus License Manager**」が起動して自動的にライセンスキーを取り込み、取り込み結果が画面に表示されます。

ここでは、ライセンスファイルの取り込み手順を説明します。

重要： 継続ライセンスの場合、新しいライセンスを取り込む直前に、古いライセンスをアンインストールする必要があります。ライセンスのアンインストール方法については、後述の「[ライセンスのアンインストール](#)」(P39)を参照してください。

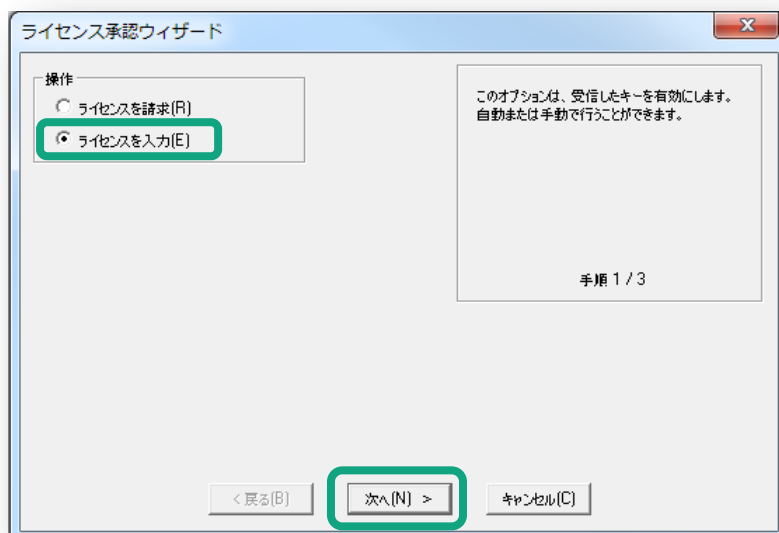
1. メールに添付されたライセンスファイル（.gxa ファイル）を、ライセンスを請求したコンピュータにコピーします。
2. GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus License Manager**」アプリケーションを起動します（Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします）。

「GeneXus License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類とライセンスの状態が表示されます。

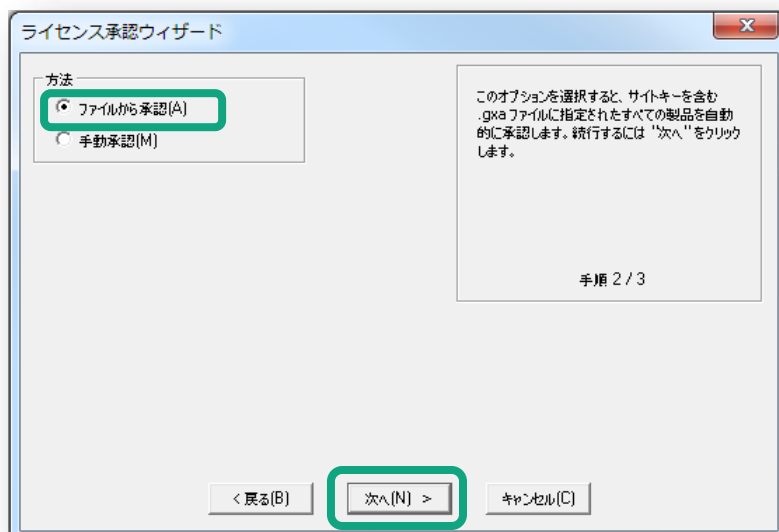


3. 「承認」ボタンをクリックします。

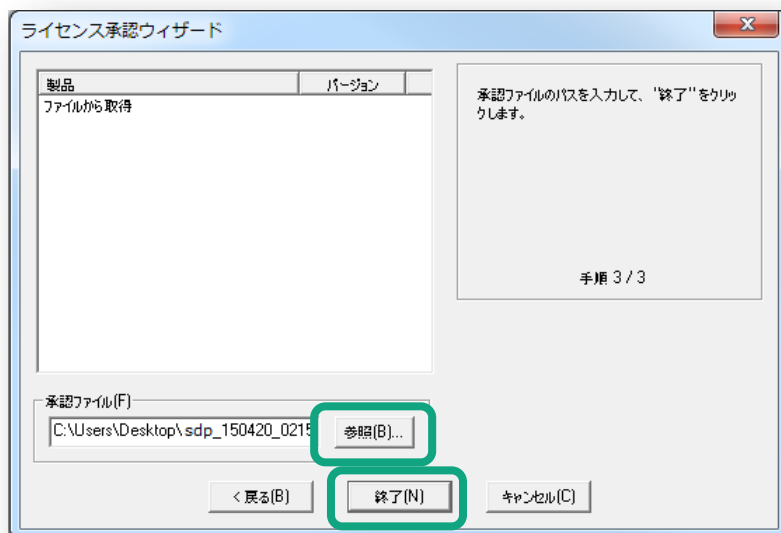
次のような取り込み画面が表示されます。



4. 「ライセンスを入力」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。
5. 「ファイルから承認」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



次のようなライセンスファイルの選択画面が表示されます。



6. 「参照」ボタンをクリックして、手順 1 でコピーしたファイルを選択し、「終了」ボタンをクリックします。
これでライセンスの取得（登録）は完了です。

重要：ライセンスの請求・取得に関する注意事項

このセクションでは、新規および継続ライセンス請求・取得の際の制限ならびに注意点について記載しています。円滑にライセンスが発行されるよう、ここでの記載内容をご確認のうえ、新規および継続ライセンスの請求・取得を行ってください。

新規ライセンス請求・取得に関する注意

新規ライセンス請求・取得の際には、必ず以下の記載内容をご確認ください。

1. ライセンスの発行はウルグアイの DVelop 社で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。また、ライセンスの請求受付時間は次のとおりです：

土日祝日・月末日・年末年始を除く 9:00～16:00

2. SmartDevicesPlus の場合、ライセンスの発行日から月をまたいでライセンスキーを取得すると、ライセンスが無効になります。ライセンスを請求および取得する場合は、月をまたぐことがないように、十分にご注意ください。

例：6月24日にライセンスを請求し、7月1日にライセンスを取得する => ライセンスが無効になります！
この場合は、必ず6月30日までにライセンスを取り込んでください。

3. GeneXus License Manager 上に「**SmartDevicesPlus Trial**」という製品名が表示される場合がありますが、日本では取り扱っておりません。SmartDevicesPlus のライセンスを請求する場合、必ず「**SmartDevicesPlus**」を選択してください。
4. GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求する場合であっても、製品ごとに個別にライセンス請求ファイルを作成する必要があります。SmartDevicesPlus 以外の製品のライセンス請求については、該当製品のインストールガイドを参照してください。
5. GeneXus パートナーから SmartDevicesPlus を購入されている場合、.gxa ファイルをパートナー宛に送信してください。このとき、.gxa ファイルの名称は次のように指定してください：

「SDP_XXXX.gxa」：「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力してください。

参考：「新規ライセンス請求・取得」を行う際は、巻末の「[付録：ライセンス請求・取得チェックリスト](#)」(P46) の「[新規ライセンス請求・取得チェックリスト](#)」(P46) に記載されている内容をご確認ください。記載されているチェック項目に1つでも当てはまらない項目がある場合（オプションを除く）、正しくライセンスが発行されない、または取り込めない可能性があります。

継続ライセンス請求・取得に関する注意

継続ライセンス請求・取得の際には、必ず以下の記載内容をご確認ください。

1. ライセンスの発行はウルグアイの DVelop 社で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。また、ライセンスの請求受付時間は次のとおりです：

土日祝日・月末日・年末年始を除く 9:00～16:00

2. SmarDevicesPlus の場合、ライセンスの発行日から月をまたいでライセンスキーを取得すると、ライセンスが無効になります。ライセンスを請求および取得する場合は、月をまたぐことがないよう、十分にご注意ください。

例：6月24日にライセンスを請求し、7月1日にライセンスを取得する => ライセンスが無効になります！

この場合は、必ず6月30日までにライセンスを取り込んでください。

3. GeneXus License Manager の「状態」が「期限切れ」(残存日数が「0」)になると、ライセンス失効により SmartDevicesPlus を使用できなくなります。

ライセンスの期限切れを防ぐため、ライセンスの継続請求は5営業日前までをお願いします。

4. ライセンスが既に期限切れの場合、新規にライセンスを請求しなおす必要があります。

また、ライセンス失効までの残存日数が「1日」の状態で請求する際には、ライセンスをアンインストールしてからライセンスを請求してください。

5. GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求する場合であっても、製品ごとに個別にライセンス請求ファイルを作成する必要があります。SmartDevicesPlus 以外の製品のライセンス請求については、該当製品のインストールガイドを参照してください。

6. GeneXus License Manager 上に「**SmartDevicesPlus Trial**」という製品名が表示される場合がありますが、日本では取り扱っておりません。SmartDevicesPlus のライセンスを請求する場合、必ず「**SmartDevicesPlus**」を選択してください。

7. 継続ライセンス請求の場合、次のファイルと情報を GeneXus パートナーまたは keystmaster@genexus.jp までお送りください。

- 「GeneXus License Manager」の起動画面のスクリーンショット
- 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイル
- 「継続ライセンス請求」の手順3で作成した「.gxa」ファイル
- 注文書に記載されているライセンス番号

8. 継続ライセンスの場合、新しいライセンスを取り込む直前に、古いライセンスをアンインストールする必要がある。ライセンスのインストール方法については、後述の「ライセンスのアンインストール」を参照してください。

参考：「継続ライセンス請求・取得」を行う際は、巻末の「[付録：ライセンス請求・取得チェックリスト](#)」

(P46) の「[継続ライセンス請求・取得チェックリスト](#)」(P47)に記載されている内容をご確認ください。記載されているチェック項目に 1 つでも当てはまらない項目がある場合（オプションを除く）、正しくライセンスが発行されない、または取り込めない可能性があります。

ライセンスの移行

複数のライセンスを一括で請求した後で、SmartDevicesPlus を使用する各ユーザーにトランスファー（.trf）ファイルを作成して配布（移行）することができます。この場合、各ユーザーのコンピューターにインストールされている「GeneXus License Manager」のバージョンは、ライセンスの移行元のコンピューターにインストールされているバージョンと同一である必要があります。これとは逆に、個別に請求したライセンスを一箇所にまとめることもできます。ただし、ライセンスの開始日および有効日数（残存日数）が同じである必要があります。この場合も「GeneXus License Manager」のバージョンが同じでなければなりません。

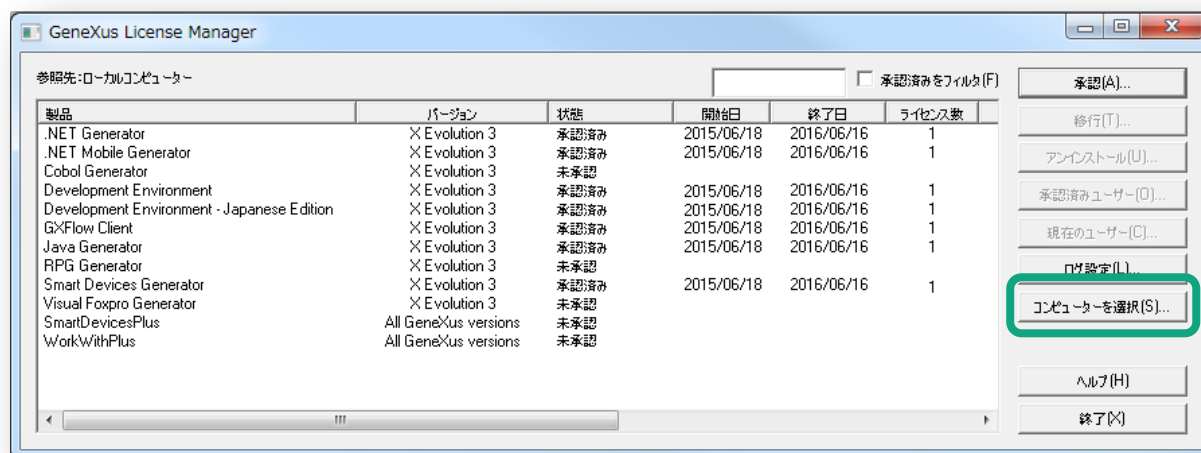
2 台のコンピューター間でライセンスを移行する

ここでは、2 台のコンピューター間で 1 つ以上のライセンスを移行する方法について説明します。この場合、はじめにライセンスの移行先のコンピューター（ターゲットマシン）でライセンス情報の登録用ファイルを作成（移行ファイルの作成）し、次にライセンスがインストールされているコンピューター（ソースマシン）でライセンス情報を書き出し（ライセンス書き出し）、最後にターゲットマシンでライセンスを読み込む（ライセンス取り込み）操作を実行する必要があります。

重要：ライセンスを移行する前に各ユーザーのコンピューターおよびサーバーにインストールされている「GeneXus License Manager」のバージョンが同じであることを確認してください。異なるバージョン間ではライセンスの移行はできません。

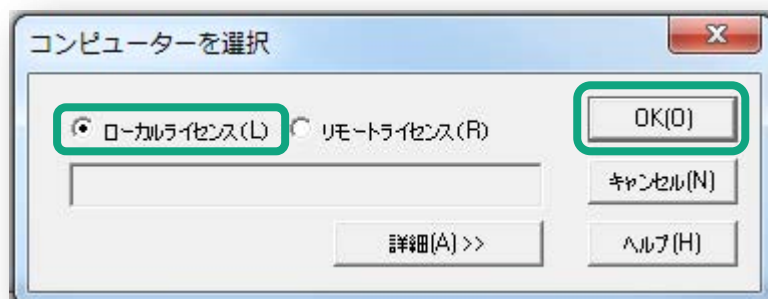
1. ターゲットマシン（ライセンスの移行先）の GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus License Manager**」アプリケーションを起動します（Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします）。

「GeneXus License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。



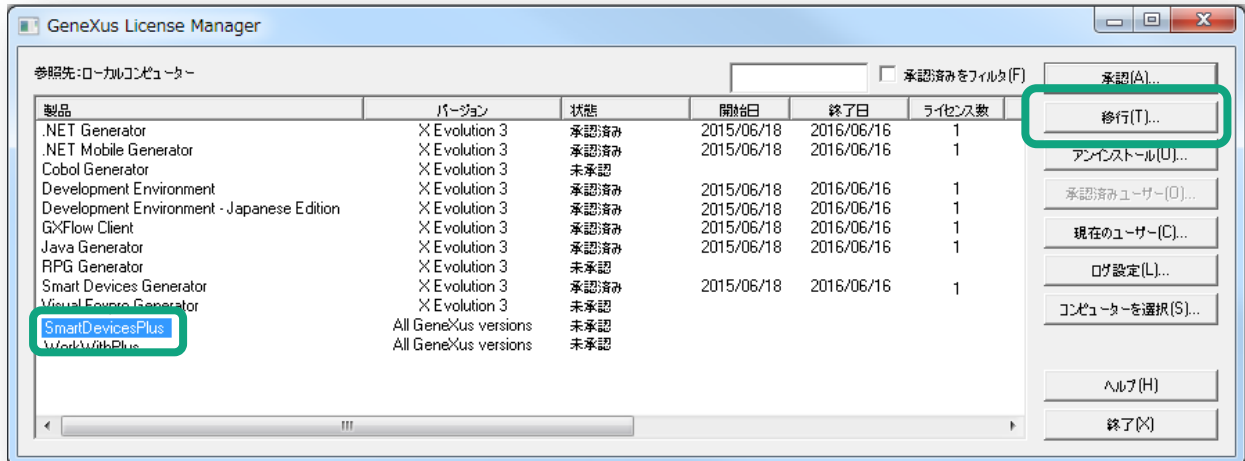
この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。

2. 「コンピューターを選択」をクリックします。「コンピューターを選択」ウィンドウが表示されます。

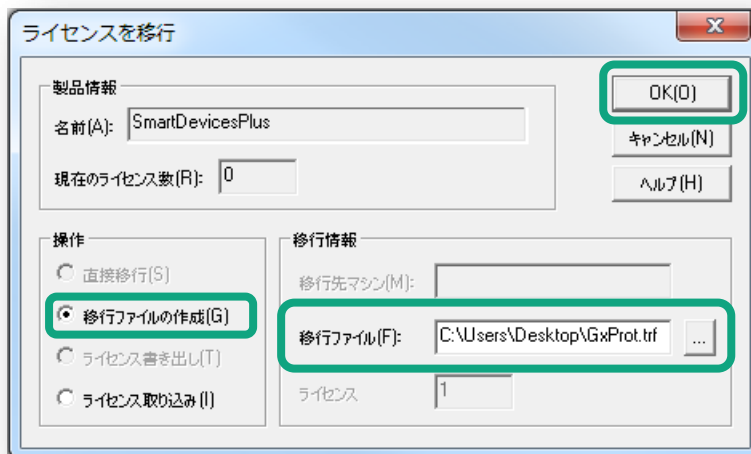


3. 「ローカルライセンス」のオプションが選択されていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

「GeneXus License Manager」の起動画面に戻ります。



4. 「製品」から「SmartDevicesPlus」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。
5. 「ライセンスを移行」画面が表示されたら、「操作」セクションの「移行ファイルの作成」を選択し、「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、「GxProt.trf」ファイルの保存先を指定します。

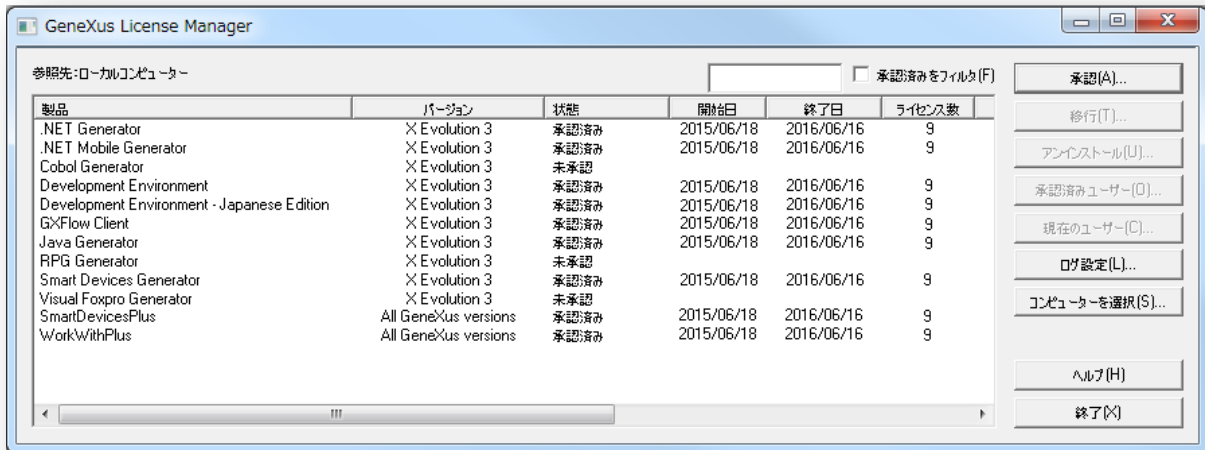


参考：「GxProt.trf」は既定のファイル名です。「.trf」の拡張子を持つ、任意のファイル名に変更してください。

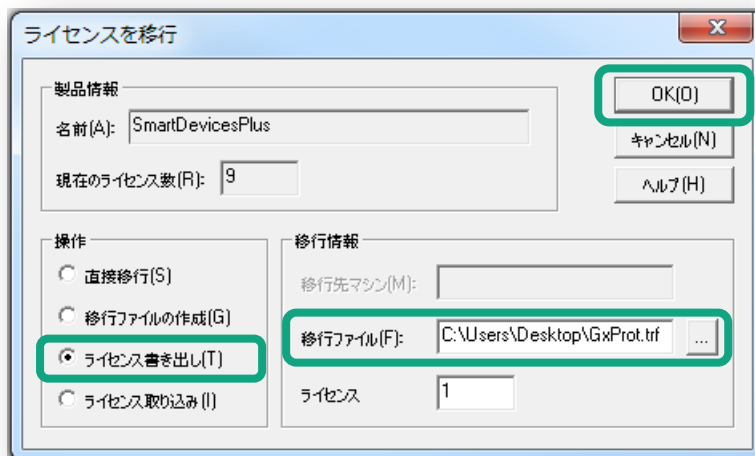
6. 「OK」をクリックします。ほかにも移行したいライセンスがある場合は手順 4～6 を繰り返します。
7. 「GxProt.trf」ファイル（複数のライセンスを移行する場合はすべての .trf ファイル）をソースマシン（ライセンスキーがインストールされているコンピューター）にコピーします。

この後、ソースマシン（ライセンスの移行元）で操作を行います。

8. ソースマシンから「GeneXus License Manager」アプリケーションを起動します。次のような画面が表示されます。



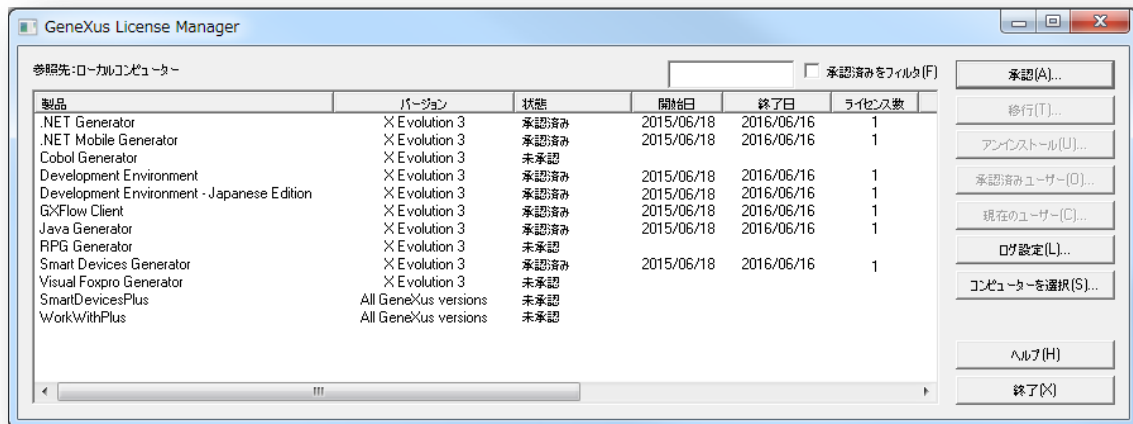
9. 「製品」から「SmartDevicesPlus」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。
10. 「操作」セクションの「ライセンス書き出し」を選択し、「ライセンス」フィールドに必要な数を入力してから、「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、手順 5 の「GxProt.trf」ファイルを選択します。



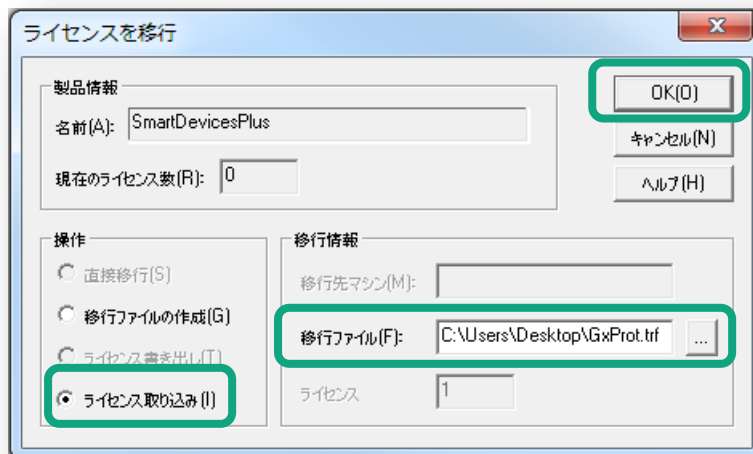
11. 「OK」をクリックします。ほかのライセンスも移行する場合は手順 9～11 を繰り返します。
12. ライセンスデータを格納した「GxProt.trf」ファイル（複数のライセンスを移行する場合はすべての .trf ファイル）をターゲットマシン（ライセンスの移行先）のにコピーします。

この後ターゲットマシン（ライセンスの移行先）に戻って操作を行います。

- ターゲットマシンから「**GeneXus License Manager**」アプリケーションを起動します。次のような画面が表示されます。



- 「製品」から「**SmartDevicesPlus**」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。
- 「操作」セクションの「**ライセンス取り込み**」を選択し、「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、手順 12 の「**GxProt.trf**」ファイルを選択します。





16. 「OK」をクリックします。ほかのライセンスも移行する場合は手順 14～16 を繰り返します。
これでライセンスの移行は完了です。

重要： ターゲットマシンで移行 (.trf) ファイルを作成後、ライセンスを取り込む前に再度移行ファイルを作成しよう
とすると、警告画面が表示されます。同じ製品区分に対して、「移行ファイルの作成」を複数回実行した場合、最後
に作成したファイルを移行ファイルとしてソースマシンにコピーし、ライセンス書き出しを実行する必要があります。
最後に作成された移行ファイル以外の移行ファイルを使って、ソースマシンで「ライセンス書き出し」処理が実行さ
れた場合、書き出されたライセンスは行き場を失い、消失してしまいます。誤ってライセンスを消失してしまった場
合については、後述の「[ライセンスの再発行について](#)」(P42)を参照してください。

NUCLiOS のインストール

SmartDevicesPlus には、Android および iOS プラットフォーム用のさまざまなグラフを作成するための Infragistics Library がバンドルされています。Android 用のユーザーコントロールは、SmartDevicesPlus のインストーラによってインストールされますが、iOS 用のユーザーコントロールである「NUCLiOS」は、お使いの Mac コンピューターに別途インストールする必要があります。

このセクションでは、「NUCLiOS」のインストールとライセンスの登録について説明します。

重要： GeneXus License Manager で「.gxa」ファイルを生成し、ライセンス請求メールを送信すると、SmartDevicesPlus のライセンスを格納した「.gxa」ファイルと一緒に「NUCLiOS」のライセンスコードが届きます（ライセンス請求の詳細については前述の「ライセンスの請求」を参照してください）。「NUCLiOS」のインストールの際には、ライセンスコードが必要となるため、ライセンスコードがお手元に届いてからインストールを行うようにしてください。

1. 「Infragistics_NucliOS_2013_2.zip」を解凍し、「Infragistics_NucliOS_2013_2.pkg」を Mac コンピューターにコピーします。
2. 「Infragistics_NucliOS_2013_2.pkg」をダブルクリックで開きます。
3. 次のようなインストールが可能かどうかをチェックする画面が表示されたら、「続ける」をクリックします。



4. インストールが可能な場合、「はじめに」の情報が表示されます。「続ける」をクリックします。



5. 「大切な情報」が表示されます。内容を一読し、必要に応じて「プリント」または「保存」をクリックします。インストールを続ける場合は「続ける」をクリックします。



- 「使用許諾契約」が表示されます。内容を一読し、必要に応じて「プリント」または「保存」をクリックします。



- 「続ける」をクリックすると、ソフトウェア使用許諾契約の条件に同意するかどうかを確認するメッセージが表示されます。同意してインストールを続ける場合は「同意する」をクリックします。



8. 「製品キー」の入力フィールドが表示されます。このフィールドにパートナーまたは弊社から送信された NUCLiOS のライセンスキーを入力してから「続ける」をクリックします。



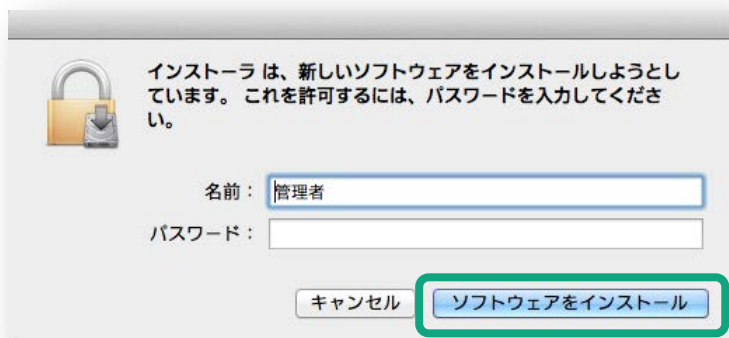
注意：このとき 4 桁、7 桁、7 桁の各数字間には「-」（ハイフン）を含める必要があります。

9. 次のようにインストール先のディスク情報が表示されたら、「インストール」をクリックします。



参考：複数のハードディスクが存在する場合、インストール先の指定を求めるメッセージが表示されます。

10. インストールの認証ダイアログが表示されます。「名前」と「パスワード」フィールドに Mac OS の管理者アカウントとパスワードを入力してから、「ソフトウェアのインストール」をクリックします。



11. インストールの状況を示す進捗バーが表示されます。インストールの完了を知らせるメッセージが表示されたら「閉じる」をクリックします。



これで NUCLiOS のインストールは完了です。

アプリケーションのアップグレード

このセクションでは、既にインストールされている SmartDevicesPlus を最新版にアップグレードする方法について説明します。

1. GeneXus Japan Web ページから最新版の SmartDevicesPlus アプリケーションをダウンロードします。

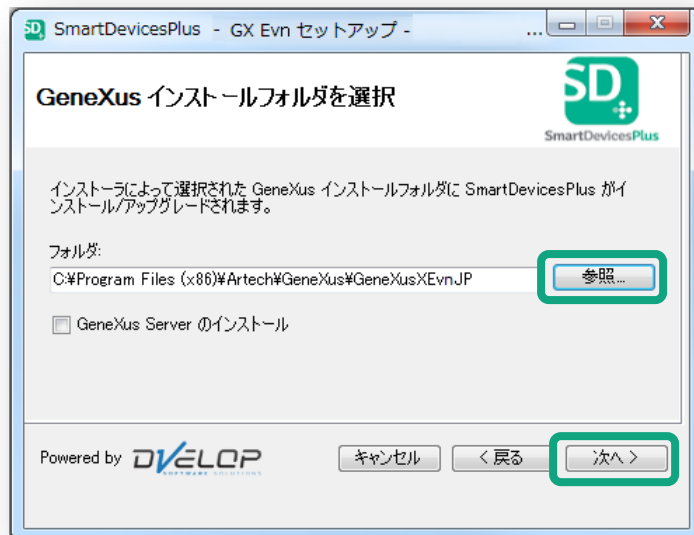
<http://www.genexus.com/downloads/products-jp?ja>

注意： SmartDevicesPlus には GeneXus X Evolution 2 用と GeneXus X Evolution 3 用のインストーラが用意されています。お使いの GeneXus のバージョンに応じて適切なインストーラを使用してください。

2. 「SmartDevicesPlusSetup_v3.n.n_Evn_Un_JP.zip」を解凍します。
3. 「SmartDevicesPlusSetup_v3.n.n_Evn_Un_JP.exe」をダブルクリックして、インストーラを起動します。



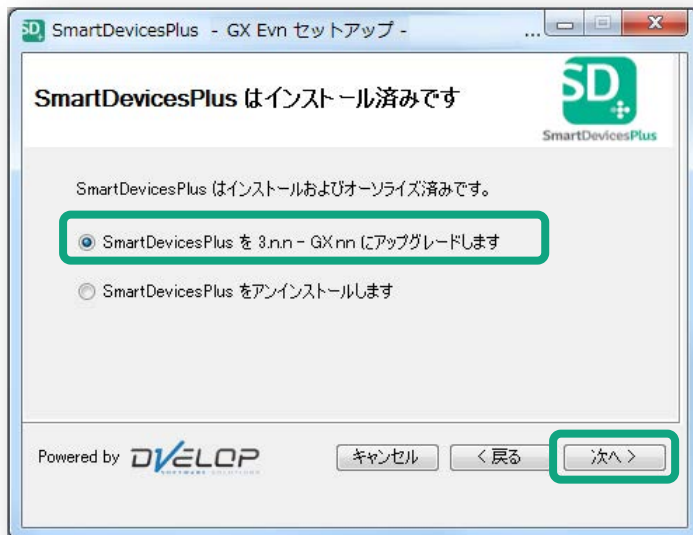
4. 「次へ」をクリックします。次のようなインストール先のフォルダを指定する画面が表示されます。



参考：「GeneXus Server のインストール」 チェックボックスは GeneXus Server X にインストールする場合にのみ、選択してください。なお、GeneXus Server X にインストールする場合、ライセンスが不要なため、サイトコードの生成とライセンスファイルの取得プロセスはありません。

5. 複数の GeneXus のインストールフォルダに SmartDevicesPlus をインストールしている場合には、「参照」をクリックして、アップグレードする SmartDevicesPlus のインストール場所を指定します。
6. 「次へ」をクリックします。

7. SmartDevicesPlus がインストール済みであることを示す以下のダイアログが表示されます。1 番目の SmartDevicesPlus をアップグレードするオプションを選択し、「次へ」をクリックします。



8. 「次へ」をクリックします。次のようなインストール完了画面が表示されます。



これでアップグレードは完了です。

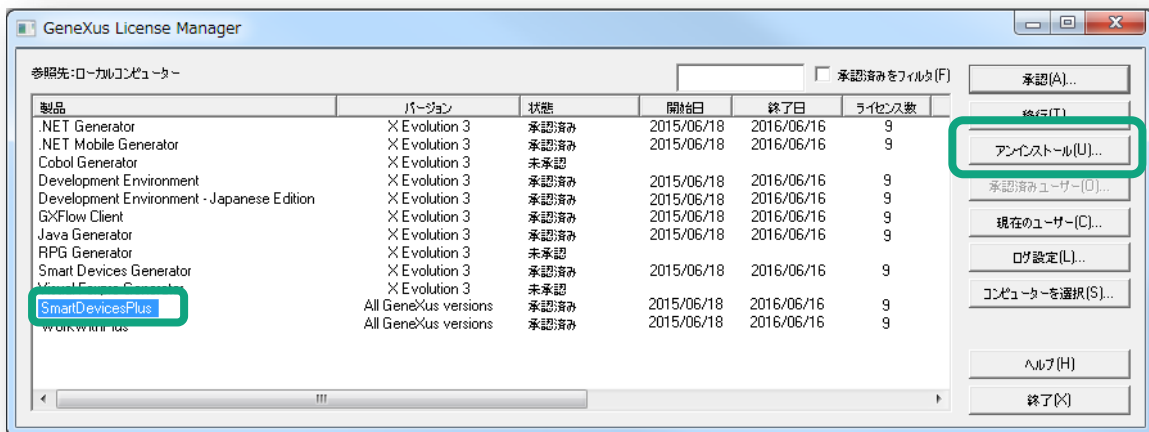
参考：正しくアップグレードされていることを確認するには、GeneXus を起動し、GeneXus の「ツール」メニューから「SD+」>「ヘルプ」>「SD+について」と選択してから、表示されるバージョン情報を参照してください。

ライセンスのアンインストール

ここではライセンスをアンインストールする方法について説明します。

1. GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus License Manager**」アプリケーションを起動します
(Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします)。

「**GeneXus License Manager**」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。



2. アンインストールする製品を選択してから、「**アンインストール**」ボタンをクリックします。
次のような「**ライセンスをアンインストール**」画面が表示されます。



3. 「**ライセンスをアンインストールするライセンス数**」フィールドにアンインストールするライセンス数を入力してから「**OK**」をクリックします。これでライセンスのアンインストールは完了です。

アプリケーションのアンインストール

このセクションでは、アプリケーションのアンインストールについて説明します。

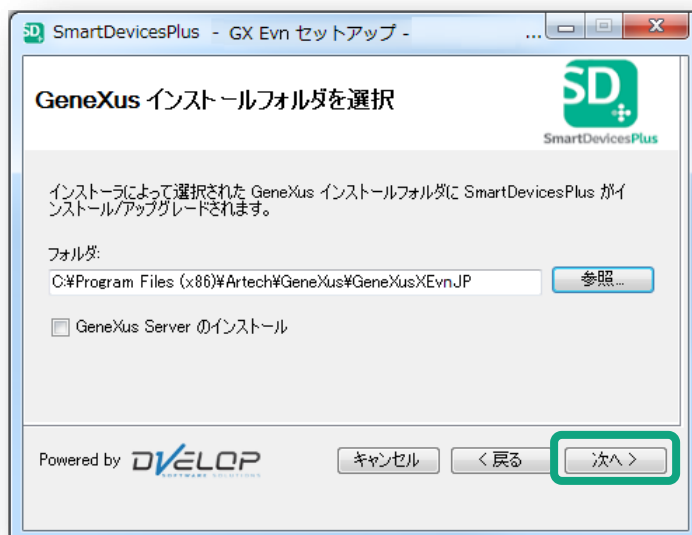
1. GeneXus Japan Web ページから SmartDevicesPlus のアプリケーションをダウンロードします。

<http://www.genexus.com/downloads/products-jp?ja>

注意： SmartDevicesPlus には GeneXus X Evolution 2 用と GeneXus X Evolution 3 用のインストーラが用意されています。お使いの GeneXus のバージョンに応じて適切なインストーラを使用してください。

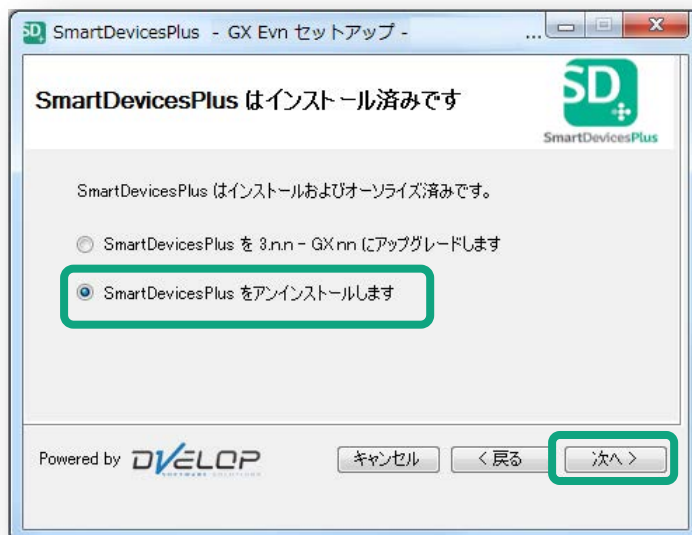
2. 「SmartDevicesPlusSetup_v3.n.n_Evn_Un_JP.zip」を解凍します。
3. 「SmartDevicesPlusSetup_v3.n.n_Evn_Un_JP.exe」をダブルクリックして、インストーラを起動し、「次へ」をクリックします。

次のように SmartDevicesPlus がインストールされている場所が表示されます。

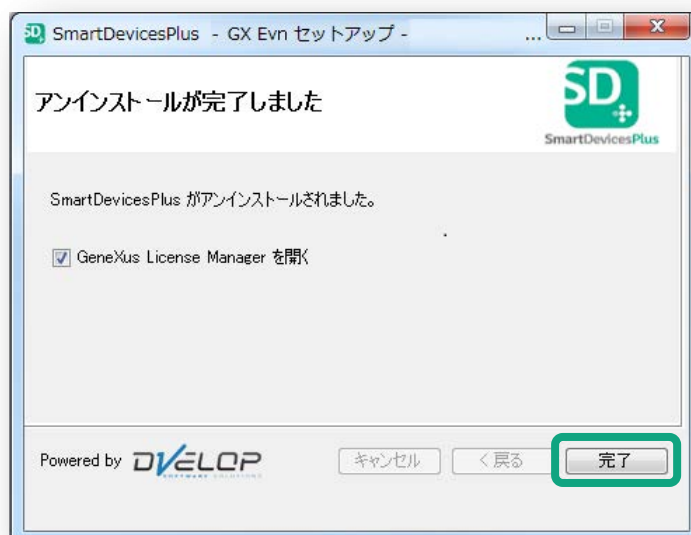


4. 複数の GeneXus のインストールフォルダに SmartDevicesPlus をインストールしている場合には、「参照」をクリックして、アンインストールする SmartDevicesPlus のインストール場所を指定します。

5. 「次へ」をクリックします。
6. SmartDevicesPlus がインストール済みであることを示す以下のダイアログが表示されます。2 番目の **SmartDevicesPlus をアンインストールする** オプションを選択し、「次へ」をクリックします。



7. アンインストールの確認を求めるウィンドウが表示されたら「はい」をクリックします。
8. 次のようなメッセージが表示されます。「完了」をクリックします。



これで SmartDevicesPlus アプリケーションのアンインストールは完了です。

ライセンスの再発行について

このセクションでは、予期せぬトラブルで SmartDevicesPlus をインストールしているコンピューターが故障し、ライセンスの再発行が必要になった場合の手順について説明します。

トラブルによっては、エビデンスファイルを提出できる場合と、ハードウェアの破損により、エビデンスファイルを提出できない場合があります。それぞれのケースに応じた手順を説明します。

エビデンスファイルを提出できる場合

GeneXus License Manager のステータスを確認する

SmartDevicesPlus が起動しない場合、「GeneXus License Manager」の「状態」欄に次のようなステータスが表示されている可能性があります：

- 停止中。過去日付に変更されました
- 停止中。情報を取得できませんでした

このようなステータスが表示される場合、次のことが考えられます。

- GeneXus および SmartDevicesPlus がインストールされている端末のシステム日付の変更
- レジストリー情報の修正
- OS のアップデートによるシステムの変更
- OS の不具合

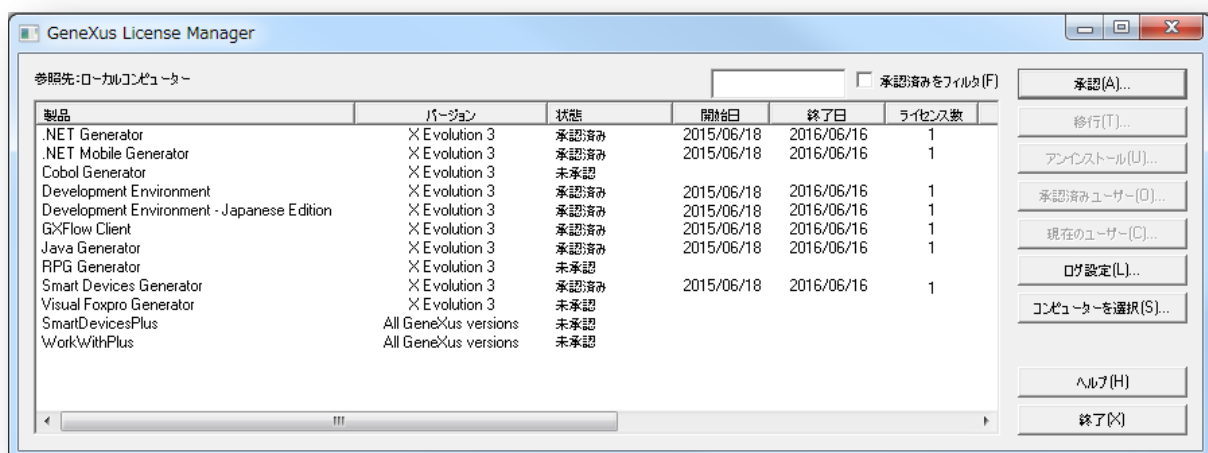
重要： GeneXus および SmartDevicesPlus をインストールしているコンピューターでは、システム日付を変更したり、レジストリー情報を書き換えたりしないでください。「GeneXus License Manager」がシステムデータに不正な変更が加えられたと判断し、GeneXus および SmartDevicesPlus が使用できなくなる可能性があります。

エビデンスファイルを作成する

1. GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus License Manager**」アプリケーションを起動します
(Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします)。

「GeneXus License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。

この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。



2. 「GeneXus License Manager」の起動時の画面（上図を参照）のスクリーンショットを撮り、保存します。
このスクリーンショットには「製品」、「バージョン」、「状態」、「開始日」、「ライセンス数」、および「有効期限」の「残存日数」内容が表示されている必要があります。

重要：「緊急ライセンス」の発行が不要な場合は次の手順に従います。「緊急ライセンス」の発行が必要な場合は手順 3 の操作と手順 4 の C) のファイル (.gxa) は不要です。また、緊急ライセンスを請求される場合、メールにその旨を必ずお書き添えください。

3. 「新規ライセンス請求」(P11) セクションの手順 2～7 にしたがいます。



4. メールアプリケーションで新規メールを作成し、以下のファイルを keysmaster@genexus.jp に送信します。

- A) 「GeneXus License Manager」の起動画面のスクリーンショット
- B) 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイル
- C) 上記の手順で作成した「.gxa」ファイル

メールには、以下の情報をお書き添えください。

➤ **送信するメールの件名：** SmartDevicesPlus ライセンス再発行依頼／SmartDevicesPlus 緊急ライセンス発行依頼

➤ **メールの本文：**

- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6桁の数字）
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号
- 再発行理由

エビデンスファイルを提出できない場合

弊社に「ライセンス再発行依頼書」を請求し、必要事項を明記のうえ、社判を押印してから弊社に郵送してください。再発行依頼書の確認後に弊社より連絡を差し上げますので、別途ライセンスの請求手続き（新規ライセンス請求）を行ってください。ライセンス請求については、前述の「[ライセンスの請求](#)」（P11）を参照してください。なお、ライセンス喪失により「**緊急ライセンス**」の貸与が必要な場合は、上記「**ライセンス再発行依頼書**」の**PDF ファイル**を添付し、お買い求めの GeneXus パートナーまたは弊社(keysmaster@genexus.jp)までメールでご依頼ください。



緊急ライセンスについて

GeneXus Japan ではトラブルによりライセンスを喪失されたお客さまのために「緊急ライセンス」を発行しています。これはライセンスが再発行されるまでの暫定的な処置として用意されている 15 日間限定のライセンスです。したがって緊急ライセンスを取り込んだ後に、ライセンスの再発行 (新規ライセンス請求) が必要となります。新規ライセンス請求については、前述の「[新規ライセンス請求](#)」(P11) を参照してください。

重要： 新規ライセンス請求は、緊急ライセンスの残日数が十分にある状態で行ってください。また、緊急ライセンスは新しく発行された正規ライセンスを取り込む直前にアンインストールする必要があります。ライセンスのアンインストールについては、「[ライセンスのアンインストール](#)」(P39) を参照してください。

付録：ライセンス請求・取得チェックリスト

このセクションでは、SmartDevicesPlus のライセンスの発行および取り込みが円滑に行われるよう、ライセンス請求・取得における制限事項の遵守および実施内容に関する確認項目を記載しています。ライセンス請求・取得の際に、以下に記載されている項目がすべてチェックされているかどうかをご確認ください。記載されているチェック項目に 1 つでも当てはまらない項目がある場合（オプションを除く）、正しくライセンスが発行されない、または取り込めない可能性があります。

新規ライセンス請求・取得チェックリスト

- ☐ SmartDevicesPlus のライセンスが発行されるのは、最短で請求日の翌営業日になるが問題ない
- ☐ 受付時間内（下記参照）にライセンス請求を行っている
土日祝日・月末日・年末年始を除く 9:00～16:00
- ☐ 今日ライセンスを請求しても、月末ではないのでライセンスを取得するのが翌月にはならない
- ☐ GeneXus License Manager から「**SmartDevicesPlus Trial**」を選択していない
- ☐ GeneXus License Manager から「**SmartDevicesPlus**」を選択し、作成した .gxa ファイルの名前を「SDP_XXXX.gxa」とし、「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力している
- ☐ GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求するので、他の製品のインストールガイドに記載されている手順で個別にライセンス請求ファイルを作成している（**オプション：該当する場合**）

-
- ☐ 送られてきたライセンスを月が変わらない内に取り込んでいる（月をまたいでない）

参考：新規ライセンス請求については「[新規ライセンス請求](#)」（P11）を参照してください。また、ライセンスの取得については「[ライセンスの取得](#)」（P19）を参照してください。

継続ライセンス請求・取得チェックリスト

- ☐ SmartDevicesPlus のライセンスが発行されるのは、最短で請求日の翌営業日になるが問題ない
- ☐ 受付時間内 (下記参照) にライセンス請求を行っている
土日祝日・月末日・年末年始を除く 9:00~16:00
- ☐ 今日ライセンスを請求しても、月末ではないのでライセンスを取得するのが翌月にはならない
- ☐ GeneXus License Manager の「状態」が「期限切れ」になっておらず、残存日数が **5 営業日以上**ある
- ☐ ライセンスが既に期限切れまたは残存日数が少ないので、ライセンスをアンインストールしてから新規ライセンス請求をしている (**オプション: 該当する場合**)
- ☐ GeneXus License Manager の起動画面のスクリーンショットを撮った **(1)**
- ☐ GeneXus License Manager から「**SmartDevicesPlus Trial**」を選択していない
- ☐ GeneXus License Manager から「**SmartDevicesPlus**」を選択し、作成した .gxa ファイルの名前を「SDP_XXXX.gxa」とし、「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力している **(2)**
- ☐ 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイルを用意した **(3)**
- ☐ 注文書に記載されているライセンス番号を明記し、上記チェックリストのアイテム (1)~(3)を添付したメールを GeneXus パートナーまたは keysmaster@genexus.jp に送信するつもりだ
- ☐ GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求するので、他の製品のインストールガイドに記載されている手順で個別にライセンス請求ファイルを作成している (**オプション: 該当する場合**)

-
- ☐ 新しいライセンスを取り込む直前に、古いライセンスをアンインストールしている
 - ☐ 送られてきたライセンスを月が変わらない内に取り込んでいる (月をまたいでない)

参考: 継続ライセンス請求・取得については、「[継続ライセンス請求](#)」(P15)、「[ライセンスの取得](#)」(P19)を参照してください。ライセンスのアンインストールおよび新規ライセンス請求については、「[ライセンスのアンインストール](#)」(P39)、「[新規ライセンス請求](#)」(P11)を参照してください。